

市民相談  
お待ちしております!!

役所の対応

カーブミラー

街灯の設置

市バスの要望

年金相談

などなど

何でも構いません。  
市民の皆様のご相談をお待ちしております。

## ポスターのご掲示 お願いいたします!!

ご自宅や営業所、駐車場や畑などポスターのご掲示をしていただける場所がございましたら、是非ともご協力よろしくお願いいたします。



ボランティア  
大募集!!



中島たくや新聞は、  
南区のすべての世帯へ1件、1件、  
配布しております。  
ご町内の配布だけでもお手伝い  
頂けると大変に助かります。

京都市会議員(地域政党「京都党」)

# 中島たくや新聞

第13号

## ひとに優しいまちづくり



京都党は行財政改革の急先鋒として議会で税金の使い身を正してきました。

**「あれもやります」「これもやります」**

選挙のたびのバラマキが借金大国を生み出しました。

京都市の借金はひとりあたり**150万円**。

これに国と府の借金を足せば、**市民ひとりあたり(赤ん坊含む)1,000万円**。

だからこそ、京都党は優先順位を明確にし、行財政改革を訴え続けました。

そして、行財政改革で生み出したお金でひとに優しいまちづくりを訴えております。

**今号は歩道橋の撤去を特集。是非、ご一読をください。**

## プロフィール

昭和58年12月13日生まれ。同志社大学政策学部卒。  
金融ハイテクベンチャー(東証1部)を経て、京都党の結党に参画、政調会長に就任。  
平成23年4月、4,073票をいただき初当選。唐橋消防団員。松尾大社大宮社青年会副会長。

▼議会審議の一コマ



▼松尾大社での清掃奉仕



▼唐橋消防団で活動しています



## 中島 拓哉 事務所

〒601-8452  
京都市南区唐橋堂ノ前町1  
(九条七本松東入ル)

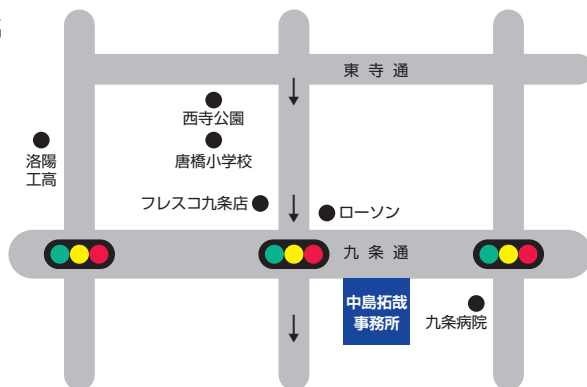
075-691-5991 075-320-1385

info@nakajimatakuya.com

http://nakajimatakuya.com

@nakajimata

https://www.facebook.com/nakajima.takuya.kyoto



京都党  
KYOTO PARTY  
地域政党

## ●京都党とは

2010年8月に結党した京都発のベンチャー政党。  
国政の風にふかれることなく、京都の未来をど真ん中に見据える地域政党。現在、市議4名。  
市民与党としてしがらみ政治を一掃中。

主要政策は

①行財政改革 ②リニアの京都誘致 ③文化首都構想



**最高顧問**  
堀場雅夫(堀場製作所創業者)

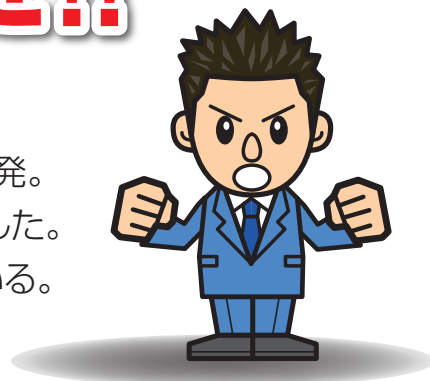
**顧問**  
高木壽一(京都市元副市長)  
渡邊隆夫(京都府中小企業振興連盟会長)

**政策顧問**  
村田晃嗣(同社大学法学部教授)  
風間規男(同志社大学政策学部教授)  
溝部英章(京都産業大学法学部教授)

京都党メンバー(平均年齢34才)

# 歩道橋の撤去を!!

昭和40年代に建設がすすんだのが歩道橋だ。  
当時は交通戦争と言われるほど、交通事故が多発。  
その当時は歩行者の安全に大きな役割を果たした。  
しかし、歩道橋は時代の役割を終えようとしている。  
歩道橋は以下の問題を抱える。



**歩道橋の必要性の是非を、  
総括質疑で市長に直訴。**

老朽化した歩道橋の見直しを進めることが決定。  
まずは堀川高校前や宝ヶ池の撤去に着手。さらには陶化小学校前や  
西陣の歩道橋の撤去に向けて調査をする予定だ。

撤去に向けての検討は東京都の基準が参考になる。

- (1) 利用者が著しく少ない(おおむね20人未満 / 12時間)
- (2) 通学路の指定がない
- (3) 近くに横断歩道が設定されている。

## 1 歩行者優先 ではない

車優先社会の産物であり、  
歩行者または自転車への  
負担が大きい。

横断歩道がなく自動車優先▶  
(九条油小路)

横断歩道のない  
車優先の交差点



## 2 バリアフリー の問題

歩道橋はバリアフリーに  
対応しておらず、高齢者や  
障がい者に負担となる。

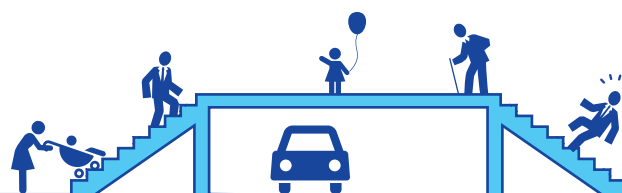
バリアフリーではなく移動が大変▶



高齢者や  
障がい者にきびしい  
歩道橋

## 3 老朽化

建設から40年近くが経過し、  
老朽化対策に多額の費用が必要。



横断歩道の上の歩道橋(十条烏丸)▲



歩道橋が歩道を狭め危険(東寺西南角)▲



**これからは歩道橋より  
横断歩道を作るべきではないだろうか。**

課題は国道の歩道橋だ。  
東寺西南、九条油小路、西大路九条の歩道橋は国の管理だ。  
自動車優先の発想で、横断歩道が一部だけで東西南北にない。

国道を管理する「国」、横断歩道を管理する「府」、  
地域の実情を知る「市」。この3つの連携で



**自動車優先社会から歩行者優先の  
交通環境を構築すべきだ。**

そのひとつの象徴が歩道橋なのだ。